



2025年12月2日

各 位

会 社 名 ク リ ン グ ル フ ア ー マ 株 式 会 社
住 所 大阪市北区中之島四丁目3番51号
Nakanoshima Qross 未来医療R&Dセンター10階
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 安 達 喜 一
(コード番号:4884 東証グロース)
問い合わせ先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 村 上 浩 一
TEL. 06-7653-6728

HGF 研究用試薬の株式会社リプロセルへの供給契約更新のお知らせ

当社は、この度、株式会社リプロセル（代表取締役社長：横山周史、以下「リプロセル」）との間で、当社製造のヒト組換え HGF タンパク質の供給契約の更新に合意しましたので、お知らせいたします。

当社はリプロセルに対し、2017年より試薬グレードの HGF タンパク質を独占的に供給しており、リプロセルは、これを国内外の大学や研究機関に向けて研究用試薬として販売しております。

当社は、今後もリプロセルを通じて高品質なヒト組換え HGF タンパク質を研究用試薬として継続的に提供することにより、再生医療及び創薬研究の進展に寄与してまいります。

当該研究用試薬は、以下のリプロセル公式ウェブサイトにてご確認いただけます。

株式会社リプロセル 研究用試薬・機器・サービスページ
(https://reprocell.co.jp/reagent_list/)

- Stemfactor™ HGF, Human recombinant (25 μg) 品番 03-0019
- Stemfactor™ HGF, Human recombinant (250 μg) 品番 03-0019-250

以上

HGF (Hepatocyte Growth Factor, 肝細胞増殖因子) について

HGF は、成熟肝細胞の増殖を促進する因子として発見された生理活性タンパク質であり、その後の研究から細胞増殖のみならず、細胞運動促進、抗細胞死、形態形成誘導、血管新生など様々な組織・臓器の再生と保護を担う多才な生理活性を有することが明らかにされました。

HGF は神経保護作用や軸索伸展作用も有し、神経難病とされる脊髄損傷に対する薬理効果は、慶應義塾大学再生医療リサーチセンター 岡野栄之教授及び同医学部整形外科学教室 中村雅也教授らのグループの研究により明らかにされています。また、ALS に対する薬理効果は、東北大学大学院医学系研究科神経内科学分野 青木正志教授らのグループの研究により示されました。新たな神経難病治療薬として、HGF への期待が高まっています。

他方、京都府立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室 平野滋教授らのグループは、HGF の抗線維化作用に着目し、線維化疾患である声帯瘢痕に対する薬理効果を明らかにしました。HGF には、声帯瘢痕を端緒として、他の線維化疾患への適応拡大の可能性が期待されています。

株式会社リプロセルについて <https://reprocell.co.jp/>

株式会社リプロセルは、2003 年に設立された日本発の上場バイオベンチャー企業で、京都大学・東京大学の研究成果を基盤に、iPS 細胞技術を核とした研究支援事業と再生医療事業を展開しています。幹細胞研究試薬や各種サービスに加え、臨床用 iPS 細胞の提供も行っています。さらに、米国・英国・インドに拠点を持ち、グローバルに事業を推進しています。

クリングルファーマ株式会社について <https://www.kringle-pharma.com/>

当社は「難治性疾患治療薬の研究開発を行い、難病に苦しむ患者さんに対して画期的な治療手段を提供し、社会に貢献すること」を企業理念とし、希少疾病を対象に HGF タンパク質医薬品の自社開発を推進するバイオベンチャー企業です。

現在、HGF タンパク質医薬品のレイットステージの開発パイプラインでは、脊髄損傷急性期を対象とする第Ⅲ相臨床試験を終了し、さらに追加臨床試験に向けた準備を進めています。また、声帯瘢痕を対象とする開発は第Ⅲ相臨床試験を実施中です。

当社は、HGF タンパク質医薬品の社会実装を通じて新たな価値を創造し、人々の健康と幸せに貢献してまいります。